

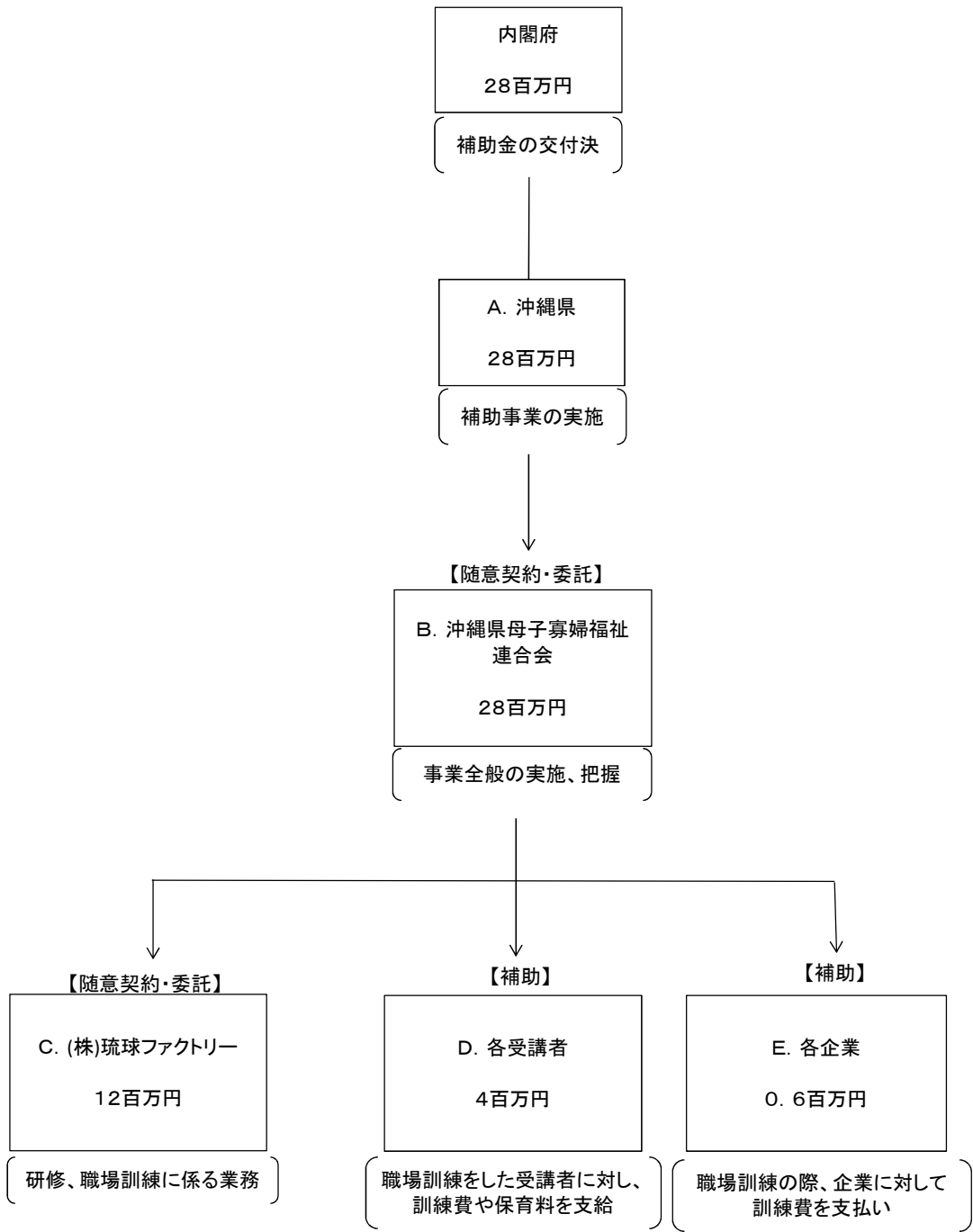
平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	子育てママの就職技術力向上支援事業		担当部局庁	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22~24年度		担当課室	企画担当参事官室		参事官 馬場竹次郎		
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>沖縄県は母子世帯数が多いにも関わらず、子育てなどの理由でスキルアップの機会も少なく、スキル不足による就職率の低さも課題となっている。 そのため、託児機能付きの研修を実施し、生活保護や児童扶養手当を受給している母子家庭の母等の就職を支援することにより、その雇用状況の改善を図ることを目的とする。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>母子家庭の母等を対象に、託児機能付きのパソコン研修等を県内5圏域(北部、中部、南部、宮古、八重山)で実施する。それ以外にも、勤務時間の融通がききやすいコールセンター等の就職対策講座を実施するほか、実際に求人募集のある企業における会社概要説明や社員研修の体験など、より就職に結びつく講座等を実施する。各企業での実地研修の際は、訓練手当や保育料を支給する。</p> <p>事業主体:沖縄県、補助率:2/3</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	47	44	-	
		補正予算	-	-	0	-	-	
		繰越し等	-	-	0	-	-	
		計	-	-	47	44	-	
	執行額	-	-	28	-	-		
執行率(%)	-	-	60%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)	
	就職者数 (達成度 = 成果実績/活動実績)	成果実績	人	-	-	47	80	
		達成度	%	-	-	47%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	受講者数	活動実績 (当初見込み)	人	-	-	96	-	
				-	-	(100)	(100)	
単位当たりコスト	290,073(円/人)		算出根拠	執行額(27,847,062円) / 受講者数(96人)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ほぼ定員は満たしており、予定通りの研修を実施したが、職業訓練費や保育料は全員に支払ったというわけではないため、その分不用額が出た。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	随意契約ではあるが、沖縄県での審査はクリアしており、妥当であると判断している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	子育て中の女性に対する施策は他にもあるが、シングルマザーを主に対象としている施策は、本事業だけである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>母子家庭の母等の就職支援のために開始された本事業は、データ上はまずまずの成果をあげたと言えるかもしれない。ただし、圏域ごとに経済規模等の差があるため、それらの事情を勘案しながら、24年度の概算要求に反映していくようにしなければならない。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>事業の実施結果を検証し、概算要求に反映すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	子育てママの就職技術力向上支援事業委託費	28	訓練費	訓練費の受け取り	0.6
計		28	計		0.6
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局職員に係る人件費、旅費	4			
広報費	新聞広告等	1			
賃借料	パソコンレンタル料	0.6			
謝金	保育謝金	3			
訓練手当、保育料	訓練手当、保育料補助	4			
訓練費	企業側に支払う訓練費	0.6			
研修業務委託	研修業務を外部委託	12			
その他	通信運搬費、管理費、消費税等	2			
計		27	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
研修費	講師謝金、旅費、宿泊費等	12			
計		12	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
訓練費等	訓練費、保育料の補助	4			
計		4	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県母子寡婦福祉連合会	母子家庭世帯の就職相談等	28	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)琉球ファクトリー	研修業務の運営	12	随意契約	—
2					
3					
4					
5					